

「ハイリスク治療薬2009」の訂正

ご購入いただきました「ハイリスク治療薬2009」（平成21年1月30日発行）に下記の誤りがありました。お詫び致しますとともに、訂正下さいますようお願い申し上げます。

頁数・訂正箇所	項目	誤	正
P304 ゾレドロン酸水和物	特徴	経口吸収率が低く、血中濃度はほとんどが定量限界未満	削除
P304 ゾレドロン酸水和物	患者説明	Ca, Mg等の金属を含有する経口剤との同時服用は避ける（本剤の服用後少なくとも30分経ってから服用） 副作用を避けるため、服用は朝起きてすぐ服用し、その後30分は横にならない 服用後30分は食事をとらない ミネラルイオン水等での服用も避ける	削除
P369 抗てんかん薬	抗てんかん薬の有効血中濃度	エトサクシミド (エピレオブチヌル)	エトスクシミド (エピレオブチマル)
P693 グリメピリド	特徴	第2世代のSU系薬	第3世代のSU系薬
P890 解熱鎮痛薬 アセトアミノフェン (カロナール錠)	透析患者	1回600mgを1日12回, 頓用では1回600~1,000mg投与	1回600mgを1日1~2回, 頓用では1回600~1,000mg投与

(株) じほう

(2009年3月)